

岸和田市男女共同参画推進計画 <令和2年度重点項目実施計画>

【審議会等委員の女性の参画】

	令和2年度実施計画	令和2年度実績報告(●)、効果・要因・今後の方針(■)	計画の達成度	担当課
1	●次年度から開始される総合計画審議会において、女性の構成比率が40%となるように、団体代表の委員選任の際には、積極的に働きかけるよう準備する。	●審議会名「岸和田市総合計画審議会」 ☑選任なし ・次回改選予定日：R3.7 ■工夫した点 ☑その他（各団体へ働きかける際に、女性の選任への積極的な働きかけを行う予定） ◆困難であった点 ☑その他（学識経験者への依頼については、これまでの参画の経緯もあるため、大きくは変えづらい。）	C	企画課
2	●自治基本条例推進委員会…令和4年（2022）改選予定。委員の男女差に著しい差が生じないように工夫して選任する。	●審議会名「岸和田市自治市基本条例推進委員会」 ☑選任なし ・次回改選予定日：R4 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	企画課
3	●外部評価委員会・・・選任の予定なし。必要に応じて委嘱。今後、開催する場合は女性参画率35%以上をめざして選任する。	●審議会名「岸和田市外部評価委員会」 ☑選任なし 審議案件がある場合に選任する ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	企画課
4	●今年度の有功者選定審議会について、昨年同様に7名中3名（42%）の女性委員参画を維持する	●審議会名「岸和田市有功者選定審議会」 ☑選任なし：開催していた場合の女性委員比率：42.9%（3人/7人中） ・次回改選予定日：R3.7 ※1日限りの開催を予定していたが、開催しなかった。選任も1日限り。 ■工夫した点 ☑団体に選任依頼をする際、「女性の参画促進に関する指針」の趣旨を説明した。 ☑学識経験者が退任する際、次期委員として女性委員を紹介してもらった。 ◆困難であった点 なし	A	秘書課
5	●審議会委員の任期更新時に女性委員の委嘱を検討し、女性参画率の向上に努める。現在、岸和田市情報公開審査会について、女性委員構成比33%だが、来年4月には50%となる予定である。（*岸和田市情報公開審査会と岸和田市個人情報保護審査会の構成委員は同じ）	●審議会名「岸和田市情報公開審査会」 ☑改選あり：女性委員比率：33.3%（2人/6人中）→16.7%（1人/6人中） ・改選日：R2.8/4 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 ☑専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。 ☑その他（団体から選出されている女性委員1人が8/4任期途中で退任し後任に男性が選出された。）	C	広報広聴課

	令和2年度実施計画	令和2年度実績報告(●)、効果・要因・今後の方針(■)	計画の達成度	担当課
6	●審議会委員の任期更新時に女性委員の委嘱を検討し、女性参画率の向上に努める。現在、岸和田市個人情報保護審査会について、女性委員構成比33%だが、本年8月には50%となる予定である。(※岸和田市情報公開審査会と岸和田市個人情報保護審査会の構成委員は同じ)	●審議会名「岸和田市個人情報保護審査会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選あり：女性委員比率：33.3% (2人/6人中) →33.3% (2人/6人中) ・改選日：R2. 8/4 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 <input checked="" type="checkbox"/> 専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (学識経験者で女性1人増加したが、団体から選出されていた女性委員1人が男性委員となったため、女性比率は現状のままとなった)	C	広報広聴課
7	●情報公開・個人情報保護制度審議会については、現在、委員を選任していない。案件があった時のみ、選任して開催するが、これまで開催実績はない。	●審議会名「岸和田市情報公開・個人情報保護制度審議会」 <input checked="" type="checkbox"/> 選任なし ・次回改選予定日：なし 審議案件がある場合に選任する ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	広報広聴課
8	●8月改選予定の岸和田市行政不服審査会について、現在男性2人女性1人で女性比率33%のため、改選後も現在の比率を維持する。	●審議会名「岸和田市行政不服審査会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選あり：女性委員比率：33.3% (1人/3人中) →33.3% (1人/3人中) ・改選日：R2. 8/1 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	総務管財課
9	●新庁舎設計及び施工事業者選定委員会委員 新庁舎の設計施工を行う事業者を選定するための審議会(4月1日発足) 建築学の学識経験者ならびに建築家の5名と副市長1名による合計6名による事業者の選定委員会に女性委員の参画を検討する	●審議会名「岸和田市新庁舎設計及び施工事業者選定委員会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選あり：女性委員比率：16.7% (1人/6人中) 選任日4/1 →0% (0人/4人中) ・改選日：R2. 12/15 ■工夫した点 <input checked="" type="checkbox"/> 女性委員候補者の情報収集をした(研究者の情報提供Webページにて委員会にふさわしい研究内容かどうか。) <input checked="" type="checkbox"/> その他(アドバイザーの学識経験者に女性を推薦してもらった。) ◆困難であった点 <input checked="" type="checkbox"/> 専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。 <input checked="" type="checkbox"/> 委員の候補となる女性に依頼したが、断られた。 <input checked="" type="checkbox"/> その他(12月8日から11日にかけて女性委員を含む4人から辞任の申し出がある中で、早急に審議を継続する必要があったので、時間的余裕がなく、改選時は女性を選任するに至らなかった。)	C	庁舎建設準備課
10	●岸和田市公務災害補償等認定委員会において、認定委員会委員の選任は大阪府市長会が大阪府下の団体分を一括して行っており、令和2年度は委員5人中、女性は1人で20%となっている。	●審議会名「岸和田市公務災害補償等認定委員会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選なし：女性委員比率：20.0% (1人/5人中) ・次回改選予定日：R4. 4/1 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 <input checked="" type="checkbox"/> 大阪府が全市町村の委員を選任しているため、市の裁量がない。	C	人事課

	令和2年度実施計画	令和2年度実績報告(●)、効果・要因・今後の方針(■)	計画の達成度	担当課
11	●岸和田市公務災害補償等審査会においては、審査会委員の選任は大阪府市長会が大阪府下の団体を一括して行っており、令和2年度は委員3人中、女性は1人で33%となっている。	●審議会名「岸和田市公務災害補償等審査会」 ☑改選なし：女性委員比率：33.3%（1人/3人中）・次回改選予定日：R4.4/1 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 ☑大阪府が全市町村の委員を選任しているため、市の裁量がない。	C	人事課
12	●岸和田市特別職報酬等審議会においては、必要に応じて開催する審議会で、平成6年以降開催していない。今後審議会の開催にあたり委員の選任の際には、岸和田市附属機関への女性の参画促進に関する指針に基づき、女性委員の参画促進に努める。	●審議会名「岸和田市特別職報酬等審議会」 ☑選任なし 審議案件がある場合に選任する。H6以降開催なし。開催予定なし。 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	人事課
13	●岸和田市退職手当審査会においては、必要に応じて開催する審議会で、現時点では未開催。今後審査会の開催にあたり委員の選任の際には、岸和田市附属機関への女性の参画促進に関する指針に基づき、女性委員の参画促進に努める。	●審議会名「岸和田市退職手当審査会」 ☑選任なし 審議案件がある場合に選任する。開催予定なし。 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	人事課
14	●岸和田市指定管理者審査委員会における委員の委嘱状況について、市の審議会等の委員の女性の参画率全体目標となっている40%以上の参画を目標とし、女性委員の参画を維持及び促進する。（現在の参画状況、委員5名中女性2名、比率40%）	●審議会名「岸和田市指定管理者審査委員会」 ☑改選なし：女性委員比率：40.0%（2人/5人中）・次回改選予定日：R3（日程未定） ■工夫した点 ☑女性委員候補者の情報収集をした（インターネットで、経営・経済分野専攻の女性大学教授を調査） ◆困難であった点 なし	A	行財政改革課
15	岸和田市補助金、負担金等適正化委員会は令和2年6月3日までの任期である（女性参画比率50.0%）。指針の見直しが完了したため、今後は選任の予定がない。見直し等の案件があった際には、女性の参画比率の現状維持を目指して委員を選任する。	●審議会名「岸和田市補助金、負担金等適正化委員会」 ☑改選なし：女性委員比率：50.0%（2人/4人中）・次回改選予定日：委員会廃止予定 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	A	行財政改革課
16	●岸和田市消費者苦情処理委員会は、岸和田市消費者保護条例に基づく指導・勧告や苦情処理等に関する事項について調査審議を行う委員会であるが、近年、調査審議事項が無いため開催実績がなく、委員は選任されていない。委員会を開催するにあたり、委員を選任する際には女性構成比率が35%以上となるよう努める。	●審議会名「岸和田市消費者苦情処理委員会」 ☑選任なし：審議案件がある場合に選任する ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	自治振興課

	令和2年度実施計画	令和2年度実績報告(●)、効果・要因・今後の方針(■)	計画の達成度	担当課
17	●岸和田市消費生活問題審議会は、消費生活に関する事項について調査審議を行う審議会であるが、近年、調査審議事項が無いため開催実績がなく、委員は選任されていない。審議会を開催するにあたり、委員を選任する際には女性構成比率が35%以上となるよう努める。	●審議会名「岸和田市消費生活問題審議会」 ☑選任なし：審議事案がある場合に選任する ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	自治振興課
18	●2年後に改選予定の岸和田市住居表示審議会では、専門分野に女性の候補者選出が困難なため、市民公募委員の枠で積極的に女性を選任することを検討していく。	●審議会名「岸和田市住居表示審議会」 ☑改選なし：女性委員比率：33%（5人/15人中）・次回改選予定日：R4. 2/7 ■工夫した点 ☑学識経験者が退任する際、次期委員として女性委員を紹介してもらった。 ◆困難であった点 なし	C	市民課
19	●岸和田市男女共同参画推進審議会の女性参画率は50%である（任期はH31. 2. 21～R3. 2. 20）。改選時も男女が同数となるように選任する（R3. 7頃改選予定）。	●審議会名「岸和田市男女共同参画推進審議会」 ☑改選あり：女性委員比率：50%（4人/8人中）→50%（5人/10人中）・改選日：R2. 3/22 ■工夫した点 ☑団体に選任依頼をする際、「女性の参画促進に関する指針」の趣旨を説明した。 ☑団体に選任依頼をする際、依頼文書に女性委員選出への積極的なお願いを記載した。 ☑その他（2団体には必ず女性を選任していただくようお願いしている） ◆困難であった点 ☑その他（男性の応募者のみとなり、公募委員が男性2人になってしまった）	A	人権・男女共同参画課
20	●岸和田市人権尊重のまちづくり審議会の女性参画率は4/1現在40%であるが、7月には46.7%になる予定である（任期はH30. 10. 3～R2. 10. 2）。（R2. 11頃改選予定）。	●審議会名「岸和田市人権尊重のまちづくり審議会」 ☑改選なし：女性委員比率：46.7%（7人/15人中）・次回改選予定日：R3. 4/27 ■工夫した点 ☑団体に委員選任依頼をする際、男性・女性委員の割り当てをした。 ◆困難であった点 なし	A	人権・男女共同参画課
21	●岸和田市いじめ問題再調査委員会は案件があった際に開催する委員会である。開催する際は、女性の参画率35%以上を目指して選任する。	●審議会名「岸和田市いじめ問題再調査委員会」 ☑選任なし：審議事案がある場合に選任する 【有事の際、委嘱を内諾済。60.0%（3人/5人）】 ■工夫した点 ☑団体に委員選任依頼をする際、男性・女性委員の割り当てをした。 ◆困難であった点 なし	A	人権・男女共同参画課
22	●4/1現在、岸和田市環境審議会は選任なしである。延期となっていた審議会は9月頃開催し、女性構成比率は20%になる予定である。審議会委員の改選あるいは選出団体内の解任等で新たに選任が必要になれば、引き続き女性の参画を促すよう努める。	●審議会名「岸和田市環境審議会」 ☑改選あり：女性委員比率：30.0%（6人/20人中）→25.0%（5人/20人中）・改選日：R2. 9/28 ■工夫した点 ☑団体に選任依頼をする際、「女性の参画促進に関する指針」の趣旨を説明した。 ◆困難であった点 ☑その他（団体へ女性の委員を推薦していただくことをお願いしているが、結果的に女性が推薦されない。）	C	環境保全課

	令和2年度実施計画	令和2年度実績報告(●)、効果・要因・今後の方針(■)	計画の達成度	担当課
23	●岸和田市環境影響評価専門委員会は大規模な開発の際に環境に与える影響を評価する委員会である。4/1現在、開催予定はないが、委員会の開催により委員を選任する際には、女性の参画を促すよう努める。	●審議会名「岸和田市環境影響評価専門委員会」 ☑選任なし：審議案件がある場合に選任する。 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	環境保全課
24	●直近の岸和田市廃棄物減量等推進審議会の女性構成比率は35%であった。審議会委員の改選あるいは選出団体内の解任等で新たに選任が必要になれば、この比率が下がらないよう引き続き女性の参画を促すよう努める。	●審議会名「岸和田市廃棄物減量等推進審議会」 ☑改選あり：女性委員比率：35.3%（6人/17人中）→23.5%（4人/17人中）・改選日：R2.12/25 ■工夫した点 ☑女性委員比率がすでに35%以上になっているので、何もしていない。 ☑その他（女性の学識経験者に就任を依頼した。） ◆困難であった点 ☑審議会で、団体を代表して意思決定しなければならないため、長が選出されることが多い。	C	廃棄物対策課
25	●岸和田市防災会議の委員につて、委嘱される組織の職名が決まっているので、どうしても男性の比率が高くなってしまふ。女性が代表者となる可能性が高い組織については、女性の参画を促進する。（女性の委員の比率 防災会議委員10%）	●審議会名「岸和田市防災会議」 ☑改選あり：女性委員比率：10.0%（3人/30人中）→6.9%（2人/29人中）・改選日：R2.5/1 ■工夫した点 ☑その他（団体に選任依頼する際、口頭にて女性委員選出への積極的なお願いを行った。） ◆困難であった点 ☑専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。 ☑審議会で、団体を代表して意思決定しなければならないため、長が選出されることが多い。	C	危機管理課
26	●岸和田市水防団員等公務災害補償審査会については、開催実績がないことから、運営に伴う委嘱の際は、岸和田市水防団員等公務災害補償審査会規則により、女性委員の比率が35%を超えるよう促進に努める。	●審議会名「岸和田市水防団員等公務災害補償審査会」 ☑選任なし 審議案件がある場合に選任する。 開催実績なし ■工夫した点 ☑その他（運営に伴う委嘱の際は、女性委員の比率が35%を超えるよう促進に努める） ◆困難であった点 なし	C	危機管理課
27	●岸和田市国民保護協議会の委員について、委嘱される組織の職名が決まっているので、どうしても男性の比率が高くなってしまふ。女性が代表者となる可能性が高い組織については、女性の参画を促進する。（女性の委員の比率 0%）	●審議会名「岸和田市国民保護協議会」 ☑改選あり：女性委員比率：0%（0人/21人中）→0%（0人/20人中）・改選日：R2.5/1 ■工夫した点 ☑その他（団体に選任依頼する際、口頭にて女性委員選出への積極的なお願いを行った。） ◆困難であった点 ☑専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。 ☑審議会で、団体を代表して意思決定しなければならないため、長が選出されることが多い。	C	危機管理課
28	●岸和田市社会福祉審議会の改選の際には、市の審議会等の女性委員参画率の全体目標となっている40%以上の参画を目標として、女性委員の参画を促進する。（現在の女性委員比率26.7%）	●審議会名「岸和田市社会福祉審議会」 ☑選任なし：次回改選予定日：予定なし ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	福祉政策課

	令和2年度実施計画	令和2年度実績報告(●)、効果・要因・今後の方針(■)	計画の達成度	担当課
29	●岸和田市障害者施策推進協議会委員の委嘱期間(2年)満了に伴い、7月に委員の委嘱を行う予定であるが、女性委員の比率は30%となる見込みである。次回の委員委嘱の際には、男女の性別に関わりなく委員を推薦いただくよう各団体に依頼するとともに、公募の市民委員あるいは学識経験者については、女性委員の選出に努める。	●審議会名「岸和田市障害者施策推進協議会」 ☑改選あり：女性委員比率：30.0% (6人/20人中) →30.0% (6人/20人中) ・改選日：R2. 7/27 ■工夫した点 ☑女性委員候補者の情報収集をした(あらたに学識経験者として選任するのに適当な人材として障害福祉分野の当事者になって活動している方) ◆困難であった点 ☑審議会で、団体を代表して意思決定しなければならないため、長が選出されることが多い。	C	障害者支援課
30	●4月改選済みの岸和田市障害者介護給付費等認定審査会について、女性委員の構成比率は27%となった。2年後の改選時には、依頼文に男女の性別に関わりなく委員の推薦を求める旨の文言を入れる。	●審議会名「岸和田市障害者介護給付費等認定審査会」 ☑改選あり：女性委員比率：26.7% (4人/15人中) →26.7% (4人/15人中) ・改選日：R2. 4/7 ■工夫した点 ☑学識経験者が退任する際、次期委員として女性委員を紹介してもらった。 ◆困難であった点 ☑専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。	C	障害者支援課
31	●2年後に改選予定の民生委員推薦会の委員選出について、議員・有識者の枠で積極的に女性を選任することを検討していく。(現在の女性構成比率35.7%、14名中5人が女性委員)	●審議会名「岸和田市民生委員推薦会」 ☑改選なし：女性委員比率：35.7% (5人/14人中) ・次回改選予定日：R4. 10 ■工夫した点 ☑女性委員比率がすでに35%以上になっているので、何もしていない。 ◆困難であった点 なし	A	生活福祉課
32	●「医療対策審議会」議案があれば開催するが、平成26年度以降は開催なし。今年度は選任委員(15名)も委嘱していない。	●審議会名「岸和田市医療対策審議会」 ☑選任なし 審議案件があった場合に選任する H26以降開催なし ■工夫した点 なし ◆困難であった点 ☑その他(医療対策審議会については議案があれば開催するが、平成26年以降は開催なし。今年度は選任委員(15名)も委嘱していない。)	C	健康推進課
33	●「予防接種健康被害調査委員会」予防接種の健康被害が発生した場合に開催する。委員としては保健又は医療に関し学識経験を有する者として、大阪府の推薦する医師と岸和田市医師会の推薦する医師、岸和田保健所長(医師)の6名で構成されている。任期は2年。平成31年度以降は開催なし。	●審議会名「岸和田市予防接種健康被害調査委員会」 ☑選任なし： 審議案件がある場合に選任する ■工夫した点 なし ◆困難であった点 ☑その他(大阪府の推薦する医師と岸和田市医師会の推薦する医師、岸和田保健所長の6名で構成されているため市の裁量がない。)	C	健康推進課
34	●岸和田市介護認定審査会では、翌年度の委員改選で女性の参画率を維持するよう検討する。(任期2年)目標とする女性比率35%	●審議会名「岸和田市介護認定審査会」 ☑改選なし：女性委員比率：38.5% (25人/65人中) ・次回改選予定日：R3. 4/1 ■工夫した点 ☑女性委員比率がすでに35%以上になっているので、何もしていない。 ◆困難であった点 ☑その他(一部の委員は、団体からの推薦であることから、依頼が難しい。)	A	介護保険課

	令和2年度実施計画	令和2年度実績報告(●)、効果・要因・今後の方針(■)	計画の達成度	担当課
35	●来年度改選予定の岸和田市介護保険事業運営等協議会では、専門分野に女性の候補者選出が困難なため、市民公募委員の枠で積極的に女性を選任することを検討していく。(任期3年)目標とする女性比率35%	●審議会名「岸和田市介護保険事業運営等協議会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選なし：女性委員比率：40.0% (6人/15人中) ・次回改選予定日：R3. 7/30 ■工夫した点 <input checked="" type="checkbox"/> 女性委員比率がすでに35%以上になっているので、何もしていない。 ◆困難であった点 <input checked="" type="checkbox"/> 専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。	A	介護保険課
36	●令和2年度は岸和田市国民健康保険運営協議会の新委員の選任作業がないため(任期はH30年11月1日から3年間)、令和3年度以降の委員選任時に女性委員構成比率35%以上を目標に選任し、女性の参画を推進する。(現在の比率30%)	●審議会名「岸和田市国民健康保険運営協議会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選なし：女性委員比率：30.0% (6人/20人中) ・次回改選予定日：R3. 8 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 <input checked="" type="checkbox"/> その他(職業自体に男性への偏りがあるため、女性の選任が困難である。)	C	健康保険課
37	●今年度改選予定の岸和田市いじめ問題対策連絡協議会について、8人中3人以上の女性委員を選任することにより、35%を上回るよう目指す。	●審議会名「岸和田市いじめ問題対策連絡協議会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選なし：女性委員比率：33.3% (1人/3人中) ・次回改選予定日：R3. 7末 ■工夫した点 <input checked="" type="checkbox"/> その他(今年度はコロナの関係で開催できなかった為、委嘱期間の残っている3名が上記の比率となる。開催された場合は、計8名の内、1名が女性で12%であった。) ◆困難であった点 <input checked="" type="checkbox"/> 審議会で、団体を代表して意思決定しなければならないため、長が選出されることが多い。	C	子育て支援課
38	●今年度改選予定の岸和田市子ども・子育て会議について、16人中7人以上の女性委員を選任することにより、40%の目標を目指す。	●審議会名「岸和田市子ども・子育て会議」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選あり：女性委員比率：70.6% (12人/17人中) →56.3% (9人/16人中) ・改選日：R2. 10/30 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	A	子育て支援課
39	●岸和田市児童福祉審議会について、5人中3人の60%の女性委員を選任している。新規に該当する施設がない為開催予定はないが、開催の際は新委員の委嘱が必要となる。その際は35%以上を目指す。	●審議会名「岸和田市児童福祉審議会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選なし：女性委員比率：60.0% (3人/5人中) R2. 3. 21任期満了後、委員なし 次回改選予定日：予定なし(審議案件がある場合のみ開催する) ■工夫した点 <input checked="" type="checkbox"/> 女性委員比率がすでに35%以上になっているので、何もしていない。 ◆困難であった点 なし	A	子育て支援課
40	●岸和田市立幼稚園及び保育所あり方検討委員会において、委員の女性比率の向上に努めており、6人中4人の女性委員にて構成(任期：令和2年度末まで)している。次回改選時にも男女共同参画の視点より委員を選任する予定である。	●審議会名「岸和田市立幼稚園及び保育所あり方検討委員会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選なし：女性委員比率：66.7% (4人/6人中) 任期：R3. 8/2 ※審議は終了したが委員の任期は残っている。(R2開催なし) ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	A	こども園推進課

	令和2年度実施計画	令和2年度実績報告(●)、効果・要因・今後の方針(■)	計画の達成度	担当課
41	—	<ul style="list-style-type: none"> ●審議会名「岸和田市幼保連携型認定こども園設置運営事業者選定等委員会」 ☑新設：女性委員比率：40.0%（2人/5人中）・次回改選予定日：R4.3/31 ■工夫した点 ☑女性委員比率がすでに35%以上になっているので、何もしていない。 ◆困難であった点 ☑専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。 	A	こども園推進課
42	<ul style="list-style-type: none"> ●令和3年4月に改選予定の岸和田市産業活性化推進委員会では、団体等の代表に女性の候補者選出が困難なため、市民公募委員の枠で積極的に女性を選任することを検討していく。 ●「岸和田市附属機関への女性の参画推進に関する指針」を踏まえ、男女比のバランスの取れた委員構成となるよう各委員の推薦元への働きかけに努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●審議会名「岸和田市産業活性化推進委員会」 ☑改選なし：女性委員比率：0%（0人/12人中） 次回改選予定日：R3.4/1（R3年度より女性委員比率15.4%（2人/13人中）となる予定） ■工夫した点 ☑公募を増やし、女性委員を選任した。 ☑女性委員候補者の情報収集をした（人権・男女共同参画課等に相談） ☑その他（候補者となる女性に対し、公募委員に応募いただくよう依頼した。） ◆困難であった点 ☑その他（委員会を構成する公共的団体や、企業経営者に女性の役員等が極端に少ないため、候補者選定が困難。） 	B	産業政策課
43	<ul style="list-style-type: none"> ●令和2年度中に予定している岸和田城周辺整備検討委員会の委嘱について、女性委員構成比率を40%以上を目標に選任できるよう推薦依頼する際に、岸和田市男女共同参画推進計画の趣旨をお伝えし、女性の参画を促進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●審議会名「岸和田城周辺整備検討委員会」 ☑選任なし ■工夫した点 ☑その他（選任する際は女性委員構成比率を40%以上を目標に選任する。） ◆困難であった点 なし 	C	観光課
44	<ul style="list-style-type: none"> ●10月に予定している岸和田市観光振興計画推進委員会の委嘱について、女性委員構成比率を40%以上を目標に選任できるよう推薦依頼する際に、岸和田市男女共同参画推進計画の趣旨をお伝えし、女性の参画を促進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●審議会名「岸和田市観光振興計画推進委員会」 ☑改選あり：女性委員比率：16.7%（2人/12人中）→33.3%（5人/15人中）・改選日：R2.10/28 ■工夫した点 ☑団体に選任依頼をする際、「女性の参画促進に関する指針」の趣旨を説明した。 ☑団体に選任依頼をする際、依頼文書に女性委員選出への積極的なお願いを記載した。 ☑現委員数が定数以下であったため、委員数を増やし、増員分は女性委員を選任していただくよう依頼した。 ◆困難であった点 なし 	B	観光課
45	<ul style="list-style-type: none"> ●文化振興審議会：昨年2月に選任し、女性委員の比率は、7/12人(58.3%)。任期が2年のため今年度は改選がないが、令和3年度の改選時にも、同比率を維持するよう目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ●審議会名「岸和田市文化振興審議会」 ☑改選なし：女性委員比率：58.3%（7人/12人中）・次回改選予定日：R4.2 ■工夫した点 ☑女性委員比率がすでに35%以上になっているので、何もしていない。 ◆困難であった点 なし 	A	文化国際課

	令和2年度実施計画	令和2年度実績報告(●)、効果・要因・今後の方針(■)	計画の達成度	担当課
46	●岸和田市市展委員会：令和2年度に実施予定であった岸和田市市展の開催が、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止せざるを得ない状況となり、一部の選任のみとなったため、当初予定12/31人(38%)が2/7人(28%)となる。次年度は、女性委員の比率が35%以上になるよう目指す。	●審議会名「岸和田市市展委員会」 ☑改選あり：女性委員比率：42.3% (11人/26人中) →28.6% (2人/7人中) ・改選日：R2.12/11 *R3の女性比率は39.1% (9人/23人) の予定である ■工夫した点 なし ◆困難であった点 ☑その他（岸和田市市展が、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となり、一部の選任のみとなってしまった。）	C	文化国際課
47	●令和3年度に委嘱予定の、岸和田市都市計画審議会の女性委員構成比率は35%以上を目標とし、前任の委員から推薦をいただく等により、女性の参画を促進する。（今年度改選なし）	●審議会名「岸和田市都市計画審議会」 ☑改選なし：女性委員比率：21.1% (4人/19人中) ・次回改選予定日：R3.8/9 ■工夫した点 ☑団体に選任依頼をする際、「女性の参画促進に関する指針」の趣旨を説明した。 ◆困難であった点 ☑専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。 ☑委員の公募をしたが、女性の応募がなかった。 ☑審議会で、団体を代表して意思決定しなければならないため、長が選出されることが多い。	C	都市計画課
48	●令和2年度に委嘱予定の、岸和田市景観審議会の女性委員構成比率は35%以上を目標とし、前任の委員から推薦をいただく等により、女性の参画を促進する。	●審議会名「岸和田市景観審議会」 ☑改選あり：女性委員比率：28.6% (4人/14人中) →46.2% (6人/13人中) ・改選日：R2.4/1 ■工夫した点 ☑団体に選任依頼をする際、依頼文書に女性委員選出への積極的なお願いを記載した。 ☑学識経験者が退任する際、次期委員として女性委員を紹介してもらった。 ☑委員数を減らして、結果として女性委員比率が上がった。 ◆困難であった点 なし	A	都市計画課
49	●令和3年度に委嘱予定の、岸和田市環境デザイン委員会の女性委員構成比率は35%以上を目標とし、前任の委員から推薦をいただく等により、女性の参画を促進する。（今年度改選なし）	●審議会名「岸和田市環境デザイン委員会」 ☑改選なし：女性委員比率：33.3% (2人/6人中) 次回改選予定日：R3.5/1 50.0% (3人/6人中) 予定 ■工夫した点 ☑学識経験者が退任する際、次期委員として女性委員を紹介してもらった。 ☑女性委員候補者の情報収集をした（学校ホームページにて選考分野の確認） ◆困難であった点 なし	C	都市計画課
50	●令和2年度に委嘱予定の、岸和田市歴史的街並み保全基金運営委員会の女性委員構成比率は35%以上を目標とし、前任の委員への適任者選任依頼や職能団体への依頼の場合は女性を優先する等して、女性の参画を促進する。	●審議会名「岸和田市歴史的町並み保全基金運営委員会」 ☑改選なし：女性委員比率：20.0% (1人/5人中) ・次回改選予定日：R4.4/1 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 ☑その他（依頼先の団体の所属構成や体制、男女共同参画への取り組み状況などにも左右される。団体に依頼する際、専門性や委員会職務に対する適任者が第一条件であり、性別による条件を強くしにくい。）	C	都市計画課

	令和2年度実施計画	令和2年度実績報告(●)、効果・要因・今後の方針(■)	計画の達成度	担当課
51	●岸和田市建築審査会の女性委員構成比率は、現在35%以上の目標を達成しているが、来年度の委員改選にあたって引き続き女性委員構成比率が35%以上となるよう努める。(現在の委員任期：H31.4.3～R3.4.2)	●審議会名「岸和田市建築審査会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選なし：女性委員比率：42.9%（3人/7人中）・次回改選予定日：R3.4/3 ■工夫した点 <input checked="" type="checkbox"/> 学識経験者が退任する際、次期委員として女性委員を紹介してもらった。 <input checked="" type="checkbox"/> その他（専門分野の学識経験者に女性が少ないため、現在の女性委員に引き続き留任いただけるよう依頼した） ◆困難であった点 <input checked="" type="checkbox"/> 専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。 <input checked="" type="checkbox"/> 委嘱する団体に対して職名を指定して依頼しているため、限定されてしまう。	A	建設指導課
52	●令和2年度に委嘱予定の岸和田市開発審査会の女性委員構成比率は、35%以上を目標に選任し、女性の参画を促進する。(改選前比率28.6%)	●審議会名「岸和田市開発審査会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選あり：女性委員比率：28.6%（2人/7人中）→28.6%（2人/7人中）・改選日：R2.4/2 ■工夫した点 <input checked="" type="checkbox"/> 女性委員候補者の情報収集をした（学識経験者については大学等のHPで検索や他市の審査会事務局に問い合わせたりした） <input checked="" type="checkbox"/> その他（改選する際、新たに女性を選任することが困難であったため、改選前の女性委員に留任をお願いした） ◆困難であった点 <input checked="" type="checkbox"/> 専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。 <input checked="" type="checkbox"/> 委嘱する団体に対して職名を指定して依頼しているため、限定されてしまう。	C	建設指導課
53	●岸和田市ラブホテル審議会の委員委嘱については、審議会の開催が必要となった際に委嘱することとしており、現時点で委嘱の予定はないが、今後委嘱する際には女性委員構成比率が35%以上となるよう委員の選任に努める。	●審議会名「岸和田市ラブホテル審議会」 <input checked="" type="checkbox"/> 選任なし 審議案件がある場合に選任する ■工夫した点 なし ◆困難であった点 <input checked="" type="checkbox"/> 専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。	C	建設指導課
54	●岸和田市空家等対策協議会において、委嘱期間満了する新委員の委嘱について、女性構成比率40%以上を目標に選任し、女性の参画を促進する。現在の委員の任期はR1.7/1～R3.6/30で今年度の改選はなし。(現在の比率15.4%)	●審議会名「岸和田市空家等対策協議会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選なし：女性委員比率：15.4%（2人/13人中）・次回改選予定日：R3.7/1 ■工夫した点 <input checked="" type="checkbox"/> 団体に選任依頼をする際、依頼文書に女性委員選出への積極的なお願いを記載した。 ◆困難であった点 <input checked="" type="checkbox"/> 委員の公募をしたが、女性の応募がなかった。 <input checked="" type="checkbox"/> その他（必要と考える専門的分野に携わっている方に男性が多い）	C	住宅政策課
55	●環境モニタリング委員会の女性委員の参画比率0%。(委員4名のうち女性委員0名)専門性が必要なため、参画がかなわなかった。次回の改選時は、情報収集し、専門性を有した女性委員の参画を促す。(任期R2.3/27からR4.3/26)	●審議会名「岸和田市丘陵地区整備事業環境モニタリング委員会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選なし：女性委員比率：0%（0人/4人中）・次回改選予定日：未定 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	丘陵地区整備課

	令和2年度実施計画	令和2年度実績報告(●)、効果・要因・今後の方針(■)	計画の達成度	担当課
56	●オオタカ調査委員会は現在、必要に応じて委員会を開催しており、平成31年度以降は開催されていない。委員会開催による選任について、情報収集し、専門性を有した女性委員の参画を促す。	●審議会名「岸和田市丘陵地区オオタカ調査委員会」 ☑選任なし：必要に応じて選任予定。 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	丘陵地区整備課
57	●岸和田市公共施設マネジメント検討委員会は、公共施設の再編や維持の検討を行う委員会である。今後必要に応じて委員を選任する場合は、女性参画率35%以上をめざして選任する。	●審議会名「岸和田市公共施設マネジメント検討委員会」 ☑選任なし 当面選任予定なし ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	公共施設マネジメント課
58	●今年度開催予定の公共事業評価委員会について、8月頃委嘱予定であるが、3名のうち1名を女性とすることで、構成比率を35%程度とする予定である。	●審議会名「岸和田市公共事業評価委員会」 ☑改選なし：女性委員比率：33.3%（1人/3人中）・次回改選予定日：なし ■工夫した点 ☑その他（公募に際し、委員会の専門性も踏まえ、女性会議に打診した。） ◆困難であった点 なし	C	公共施設マネジメント課
59	●緑地保全等審議会は任期終了に伴い解散しており現在活動してはいない。因みに活動中は審議会委員7名中3名が女性であり、構成比率40%以上を達成していた。今後、同審議会が結成される事となった時には、再び40%以上を達成できるよう選任を進める事とする。	●審議会名「岸和田市緑地保全等審議会」 ☑選任なし 審議案件がある場合に選任する ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	水とみどり課
60	●岸和田競輪場施設整備計画検討委員会について、今年度は委員を選任する予定はない。	●審議会名「岸和田競輪場施設整備計画検討委員会」 ☑選任なし：当面の間、選任の予定なし ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	公営競技事業所
61	●今年度、改選実施予定の市立岸和田市民病院倫理委員会について、女性委員を増やすことにより、構成比率35%を目指す。また、達成するために女性の選任を進める。現在は女性率44.4%。次回、選任はR3.4/1となっている。次回選任時にも継続して35%を達成できるよう努める。	●審議会名「市立岸和田市民病院倫理委員会」 ☑改選あり：女性委員比率：40.0%（4人/10人中）→44.4%（4人/9人中）・改選日：R2.4/1 ■工夫した点 ☑女性委員比率がすでに35%以上になっているので、何もしていない。 ◆困難であった点 なし	A	経営管理課

	令和2年度実施計画	令和2年度実績報告(●)、効果・要因・今後の方針(■)	計画の達成度	担当課
62	●今年度、改選実施予定の市立岸和田市民病院治験審査委員会について、女性委員を増やすことにより、構成比率35%を目指す。また、達成するために女性の選任を進める。なお、現在は女性率27.3%。次回、選任はR3.4/1となっている。次回選任時にはできる限り女性を選出できるように各部門と調整する。	●審議会名「市立岸和田市民病院治験審査委員会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選あり：女性委員比率：25.0%（3人/12人中）→27.3%（3人/11人中）・改選日：R2.4/1 ■工夫した点 <input checked="" type="checkbox"/> その他（職員の男女比が異なるため、女性比率を上げると、業務負担が男女平等でなくなる。そのため、工夫が困難） ◆困難であった点 <input checked="" type="checkbox"/> 専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。	C	経営管理課
63	●今年度、改選実施予定の市立岸和田市民病院医師研修委員会について、女性委員を増やすことにより、構成比率35%を目指す。また、達成するために女性の選任を進める。なお、現在は女性率14.2%。次回、選任はR3.3/31となっている。医師が主となり職種として医師は女性率が低いが、できる限り女性を選出できるよう調整する。	●審議会名「市立岸和田市民病院医師研修委員会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選あり：女性委員比率：13.8%（4人/29人中）→13.8%（4人/29人中）改選日：R3.3/1 毎年3月に会議を行い、その際に委嘱する ■工夫した点 なし ◆困難であった点 <input checked="" type="checkbox"/> その他（有資格者（研修医指導医講習会を受講した医師）33名のうち、女性が2名のため、女性委員の比率を上げることが困難。また、特定のことにについて議論する委員会であるため、委員の構成を変えることが困難。）	C	経営管理課
64	●今年度、改選実施予定の市立岸和田市民病院新改革プラン評価委員会について、女性委員を増やすことにより、構成比率35%を目指す。また、達成するために女性の選任を進める。現在は女性率28.5%。今回のプランはR4.6/30までとなっており、次期プランの策定期等は未定となっている。次回選任は未定ではあるが、次回選定はできる限り女性を選出できるよう努める。	●審議会名「市立岸和田市民病院新改革プラン評価委員会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選あり：女性委員比率：28.6%（2人/7人中）→28.6%（2人/7人中）・改選日：R2.7/1 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 <input checked="" type="checkbox"/> 専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。 <input checked="" type="checkbox"/> 委嘱する団体に対して職名を指定して依頼しているため、限定されてしまう。	C	経営管理課
65	●市立岸和田市民病院地域医療支援委員会について、現在1名である学識経験者の女性委員を3名とすることにより、構成率目標25%を達成させるために女性の選任をすすめる。（現在8.3%）	●審議会名「市立岸和田市民病院地域医療支援委員会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選なし：女性委員比率：8.3%（1人/12人中）・次回改選予定日：R3.5 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 <input checked="" type="checkbox"/> 専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。 <input checked="" type="checkbox"/> 審議会で、団体を代表して意思決定しなければならないため、長が選出されることが多い。 <input checked="" type="checkbox"/> 委嘱する団体に対して職名を指定して依頼しているため、限定されてしまう。 <input checked="" type="checkbox"/> その他（現状の女性1名以外の学識経験者については、地域の状況も考慮し、町会代表者と隣市の医師会代表者に依頼している）	C	医療マネジメント課
66	●【令和2年度は非改選年度であるため現状の報告のみ】 上下水道事業運営審議会の委員の任期は2年で、当年度は非改選年度である。委員選定にあたっては性差なく有識者をお願いしているが、現在の委員に女性はいない。	●審議会名「岸和田市上下水道事業運営審議会」 <input checked="" type="checkbox"/> 改選なし：女性委員比率：0%（0人/5人中）・次回改選予定日：R3.7 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 <input checked="" type="checkbox"/> 委員の公募をしたが、女性の応募がなかった。 <input checked="" type="checkbox"/> 審議会で、団体を代表して意思決定しなければならないため、長が選出されることが多い。	C	上下水道局総務課

	令和2年度実施計画	令和2年度実績報告(●)、効果・要因・今後の方針(■)	計画の達成度	担当課
67	●岸和田市通学区改正審議会は今年度開催の予定はないが、開催する際には積極的に女性を選任することを検討していく。	●審議会名「岸和田市通学区改正審議会」 ☑選任なし ※開催予定なし ■工夫した点 ☑団体に選任依頼をする際、「女性の参画促進に関する指針」の趣旨を説明した。 ◆困難であった点 なし	C	教育総務部総務課
68	●2年後に改選予定の岸和田市教育委員会評価委員会では、関係部署と協議を行い積極的に女性を選任することを検討していく。	●審議会名「岸和田市教育委員会評価委員会」 ☑改選あり：女性委員比率：25.0%（1人/4人中）→25.0%（1人/4人中）・改選日：R2.5/28 ■工夫した点 ☑女性委員候補者の情報収集をした（専門分野所管課から情報収集を行った） ◆困難であった点 ☑専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。	C	教育総務部総務課
69	●岸和田市学校園結核対策委員会はR2.4/1に一部改選が行われ、全委員数9人のうち女性委員2人、女性委員比率は22%となった。	●審議会名「岸和田市学校園結核対策委員会」 ☑改選あり：女性委員比率：33.3%（3人/9人中）→22.2%（2人/9人中）・一部改選日：R2.4/1 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 ☑専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。 ☑委嘱する団体に対して職名を指定して依頼しているため、限定されてしまう。	C	教育総務部総務課
70	●岸和田市立小中学校等規模及び配置適正化審議会は令和元年度に答申をいただいております、今後開催の予定はない。	●審議会名「岸和田市立小中学校等規模及び配置適正化審議会」 ☑選任なし 当面選任予定なし ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	教育総務部総務課
71	●産業教育審議会について、岸和田市立産業高等学校の教育の在り方や、地域の実情や生徒の多様性に対応した教育の在り方などを諮問する審議会であり、およそ10年に1度で開催されている。昨年度開催され、9名の委員中3名が女性で、33%である。	●審議会名「岸和田市産業教育審議会」 ☑選任なし（次回選任予定：R11） ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	学校教育課
72	●令和3年度に使用する中学校の教科書について審議する、岸和田市立小中学校教科用図書選定委員会では、22人の委員中7名が女性であり、構成比率が31%である。任期は1年で、R3.3/31までである。教科用図書選定は4年に1度であるため、次回令和5年度（小学校の教科書）に向け目標数値に到達させるため、積極的に女性を選任することを検討していく。	●審議会名「岸和田市立小中学校教科用図書選定委員会」 ☑改選あり：女性委員比率：30.0%（6人/20人中）→31.8%（7人/22人中）・改選日：R2.4/16 ■工夫した点 ☑その他（保護者代表の選任については、男女とも選任するよう依頼した。） ◆困難であった点 ☑その他（学校長に選任を依頼しており、教科の特性や各校の実情を考慮すると、男女を指定して依頼することは困難。）	C	学校教育課

	令和2年度実施計画	令和2年度実績報告(●)、効果・要因・今後の方針(■)	計画の達成度	担当課
73	●岸和田市いじめ問題対策委員会について、5名の委員中1名女性を選任しており、構成比率が25%である。任期は1年で、R3. 3/31までである。目標数値に到達させるため、女性の選任を検討していく。	●審議会名「岸和田市いじめ問題対策委員会」 ☑改選なし：女性委員比率：20. 0%（1人/5人中） ■工夫した点 なし ◆困難であった点 ☑専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。	C	学校教育課
74	●毎年度改選する岸和田市就学支援等に関する委員会について、昨年度の女性委員比率は53. 3%であった。（全委員数60人のうち、女性委員32人）今年度も目標値である40%に到達させるため女性の選任をすすめる。	●審議会名「岸和田市就学支援等に関する委員会」 ☑改選なし：女性委員比率：63. 2%（43人/68人中）・次回改選予定日：R3. 5 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	A	人権教育課
75	（青少年問題協議会） ●7月改選予定の青少年問題協議会について、各種団体の役員から構成されているため、女性比率を高めることが難しい面があるが、団体に対して、選任依頼をする際に、女性の参画を促す。	●審議会名「岸和田市青少年問題協議会」 ☑改選あり：女性委員比率：17. 6%（3人/17人中）→5. 9%（1人/17人中）・改選日：R2. 8/12 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 ☑その他（団体に選任依頼をしており、女性を指定しているわけではないため。） ☑委員は、団体の役員から構成されているが、女性の役員が少ない、又はまったくいない団体が多いため、女性の参画促進にはつながっていない。 ☑人権・男女共同参画課から、各種団体に対して、役員への女性の登用をまずは促していただきたい。	C	生涯学習課
76	（生涯学習審議会） ●7月改選予定の生涯学習審議会について、現行の女性比率38. 8%を維持できるよう女性の選任をすすめる。	●審議会名「岸和田市生涯学習審議会」 ☑改選あり：女性委員比率：38. 9%（7人/18人中）→31. 3%（5人/16人中）・改選日：R2. 8/12 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 ☑その他（市民公募委員に3名（男性1名、女性2名）応募があったが全員要件を満たさず失格になったため人数が減った。）	C	生涯学習課
77	●「スポーツ推進審議会」は委員定数14名中女性委員は3名である。（21. 4%）今後、各団体からの推薦者を、専門的な知識を持った女性を積極的に推薦してもらおう等の声掛けを行う。任期はR1. 8. 8～R3. 8. 7	●審議会名「岸和田市スポーツ推進審議会」 ☑改選なし：女性委員比率：21. 4%（3人/14人中）・次回改選予定日：R3 ■工夫した点 なし ◆困難であった点 なし	C	スポーツ振興課

	令和2年度実施計画	令和2年度実績報告(●)、効果・要因・今後の方針(■)	計画の達成度	担当課
78	<p>●2月改定予定の岸和田市文化財保護審議会において、1人女性委員を増やすことにより構成比率が35%以上となる。目標値である35%に到達させるため女性の選任をすすめる。(改選前比率25%)</p>	<p>●審議会名「岸和田市文化財保護審議会」 <input checked="" type="checkbox"/>改選あり：女性委員比率：25.0%（2人/8人中）→25.0%（2人/8人中）・改選日：R3.3/1 ■工夫した点 <input checked="" type="checkbox"/>女性委員候補者の情報収集をした（選任を行う専門分野にて女性委員の候補者となる人物がいなか情報収集を行った） <input checked="" type="checkbox"/>その他（今回の選任では、副委員長に女性が選ばれた。） <input checked="" type="checkbox"/>その他（個人に選任依頼をする際、「女性の参画促進に関する指針」の趣旨を説明した。） ◆困難であった点 <input checked="" type="checkbox"/>専門的知識が必要なため、委員の構成をかえることが困難である。 <input checked="" type="checkbox"/>その他（専門分野内における女性委員候補が見つからなかった）</p>	B	郷土文化課